

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人クラブアクティビティサポート

1 活動の成果

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、年度当初に予定していた事業や活動が中止せざるを得ない状況が続きました。事業内容の変更や中止がありながらも、感染防止対策をしっかりと行い、コロナ禍において法人としてできる活動を模索し、実行してきました。その1つとして、教育施設に外部からの立ち入りが原則できないことを受けて、市営のスポーツ施設を利用し、青少年のスポーツ活動の充足を図るため「S-Teams」を設立しました。

令和5年度より段階的に学校部活動が地域へと移行することが文部科学省より通知されております。それを見据えて教員の負担減の観点と、青少年のスポーツ・文化活動の充実に向けて指導者（ボランティア含む）の確保や運営方法について継続的な取り組みを行ってまいります。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) スポーツ活動補助事業

① 「S-Teams」の活動

令和2年10月よりスポーツ活動の充足を目指してS-Teamsを結成しました。部活動の練習時間が制約される中、さらに競技を楽しみたい、練習を行いたい、地域の人とつながりたいという声を受けて設置し、週1回の頻度で活動を行い、姫路市・たつの市の中学生・高校生が参加しております。スポーツ活動を楽しむという主題のもと、世代を超えた交流や、大人になってから活動場所が確保できるよう地域クラブチームとの架け橋の役割となれるよう今後も取り組んでいきます。

また、この団体に参加している子どもたちが、たつの市民ソフトテニス大会（令和3年3月、たつの市体育協会）に参加し、個人優勝・準優勝・ベスト8等の結果を残しました。これを受けて、競技者育成の観点も含めた運営を翌年度検討していきたいと考えております。



② 陸上教室（仮）

新型コロナウイルス感染拡大により、企画していた事業は中止となりました。

③ 部活動委託・指導者紹介事業

新型コロナウイルス感染拡大による学校への外部からの立ち入りが厳しくなったことを受けて、積極的な活動は実施せず。

④ ソフトテニス練習会

新型コロナウイルス対応による休校措置、外出自粛により青少年の活動の機会が減少していることを危惧し、スポーツ活動を通じて自宅にこもりがちであった中高生のエネルギーを発散する機会として、兵庫県下の中学生・高校生を対象にソフトテニス短期練習会を広畑テニスコートで3月26日（木）、3月29日（日）、4月4日（土）の3日間にかけて実施しました。コロナ感染防止に配慮し、屋外での活動、開始前と終了後には手指のアルコール消毒と手洗い、うがいの注意喚起、活動中はソーシャルディスタンスを保持することを周知しました。この活動には（公財）ひょうごコミュニティ財団の助成を受け、延べ53名の参加をいただきました。



(2) 競技者・指導者育成事業

① ボート選手強化事業

新型コロナウイルス感染拡大により、企画していた事業は中止となりました。

② ソフトテニスジュニアクラブの設置

姫路市～神崎郡で小学生を対象としたソフトテニスジュニアクラブの設立を検討しておりましたが、指導者及び練習環境の確保が困難であると判断し、中止しました。

③ バレーボールチームの設置・運営

新型コロナウイルス感染拡大による活動環境の確保が困難であったため、中止しました。

(3) 大会運営事業

① 第4回白鷺杯

1月中旬に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、企画していた事業は中止となりました。

3 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

① 通常総会 令和2年4月 電磁的記録により14名の全会員の同意により議決

② 理事会 令和3年3月26日（金）

(2) 会員

① 正会員 16名 ② 賛助会員 0名

(3) ボランティア

① スポーツ活動補助ボランティア 7名

② その他のボランティア 2名

(4) 連携・協力団体等

（公財）ひょうごコミュニティ財団 龍野ソフトテニスクラブ